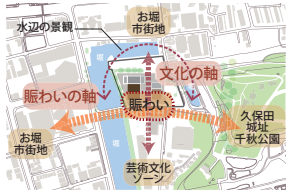
配置計画

1. 配置計画の基本方針

市街地と城址をつなぐ「賑わいの軸」
千秋公園へつながる中土橋通りに面し、賑わいゾーンを設け、都市的な魅力をつくります。

芸術文化ゾーンを生み出す「文化の軸」
歴史と文化が点在する佐竹小路から旧県立美術館側へつなぐ「文化の軸」により芸術文化ゾーンの一体感を高めます。

芸術文化のネットワークを形成する
直交する二つの軸がまちと施設、そして新たな芸術文化ゾーンを連携させます。

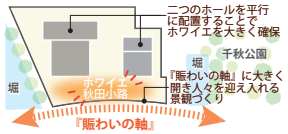


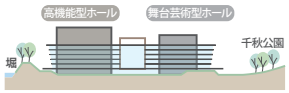
2. 敷地の高低差を活かした配置

原風景を残し、活かす配置
土塁やケヤキなど、歴史的景観を効果的に活かし、秋田の記憶を新しい未来へつなぎます。

敷地の高低差を活かした「文化施設」の配置
既存県民会館の地盤面や土塁のレベル、中土橋通りの敷地高低差を活かしながら、二つのホールを平行に配置します。二つのホワイエを「賑わいの軸」に開き、人々を迎え入れます。

堀越しの景観を美しく見せる
二つのホワイエを広小路や堀、千秋公園に向けて配置し、活動が溢れ出す魅力的な景観を創出します。



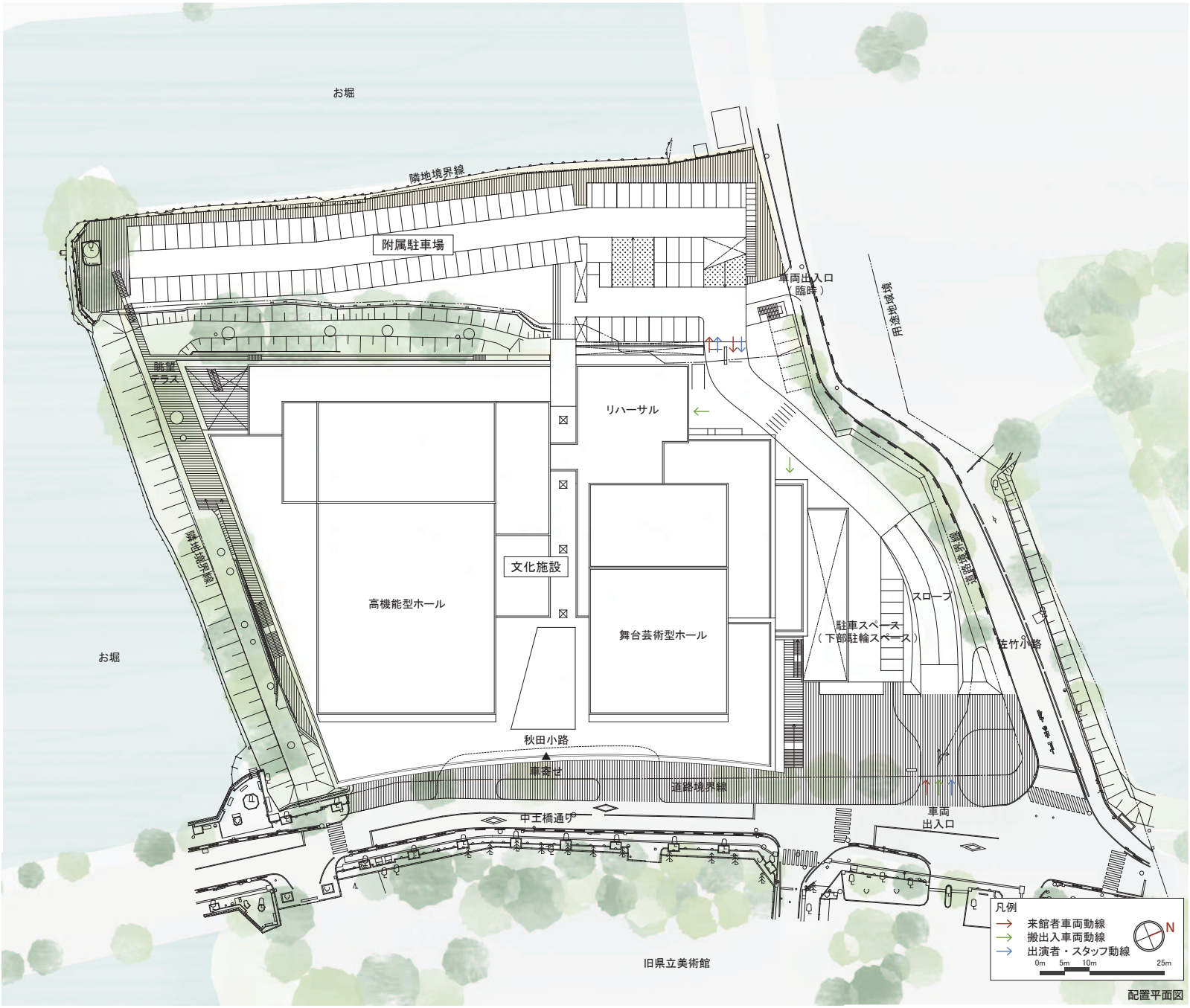


3. わかりやすい外部動線計画

中土橋通りに面するエントランス
中土橋通りに面して広々とした外部スペースを取り、メインの出入口に設けます。

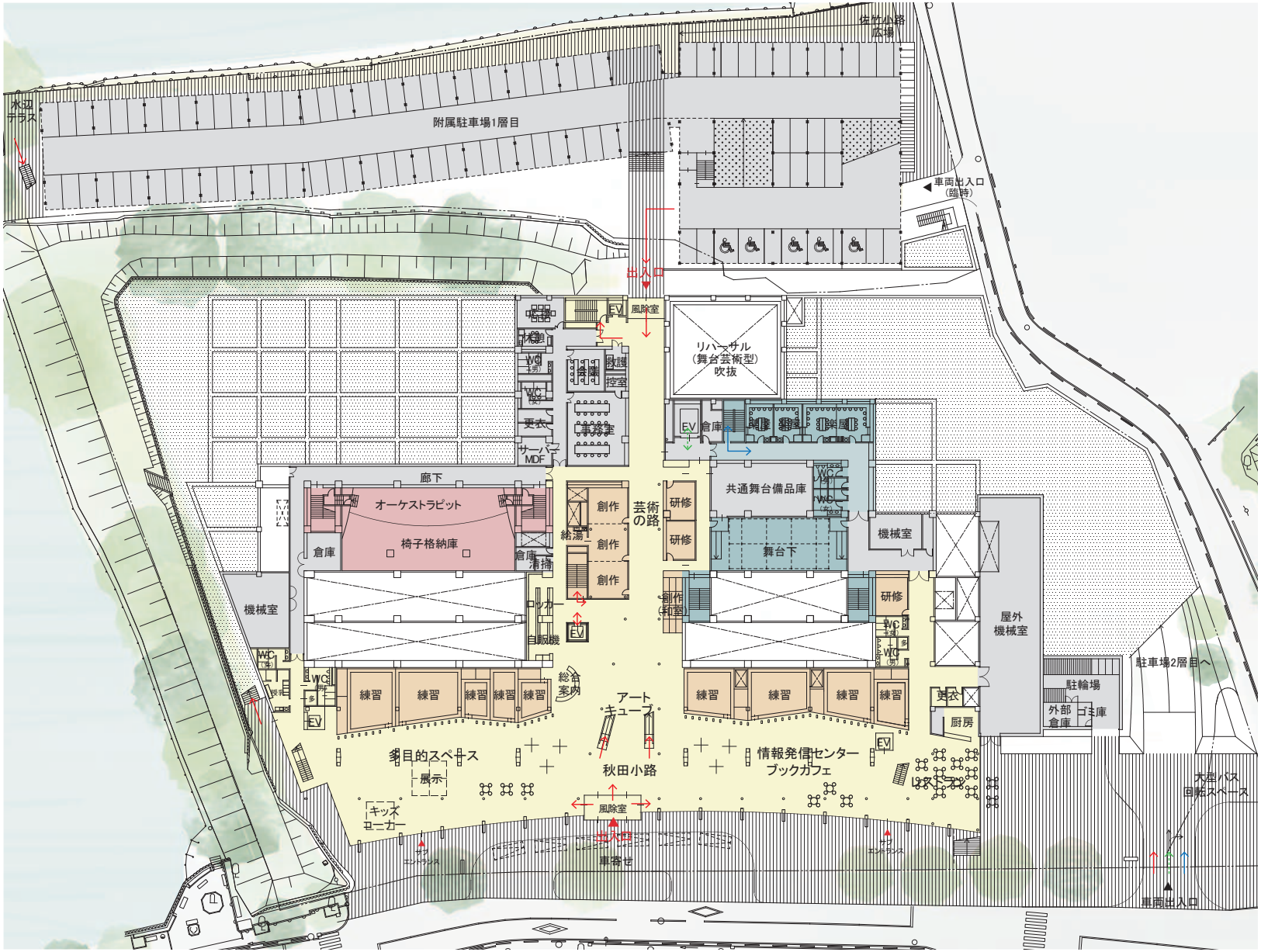
スムーズな乗降が可能な車寄せ
大型バスの乗降も可能な車寄せスペースを設けます。

敷地の高低差を活かした駐車場動線
中土橋通りに車両出入口を配置し、敷地内高低差を活かした車両動線を確保します。



配置平面図

平面計画



凡例
- 高機能型ホールゾーン
- 舞台芸術型ホールゾーン
- 練習室等・リハーサル
- 共用スペース
- その他
- 来館者動線
- 搬出入動線
- 出演者・スタッフ動線

N

0m 5m 10m 25m

1階平面図

秋田小路
中土橋通りに面してエントランスとなる「秋田小路」を配置します。「秋田小路」は各ホールの開場前の待合空間であると同時に、「情報発信コーナー」「多目的スペース」「レストラン」「練習室」を配置しています。

アートキューブ
「賑わいの軸」と「文化の軸」の結節点に上階への動線となるエスカレーターを配置した吹き抜け空間を設けます。施設中央に位置し、来館者にわかりやすい計画とします。

芸術の路
「文化の軸」に沿って「芸術の路」を配置します。「芸術の路」には創作室や研修室を近接させ、芸術文化に活動を感じさせる空間とするとともに、展示活動が可能なしつらえとします。

事務室
事務室は、中土橋通りからの来館者や駐車場からの来館者にわかりやすく施設の中央に配置します。館内の事務室機能を集約することで、効率的・活動的に運営を行いやすい計画とします。

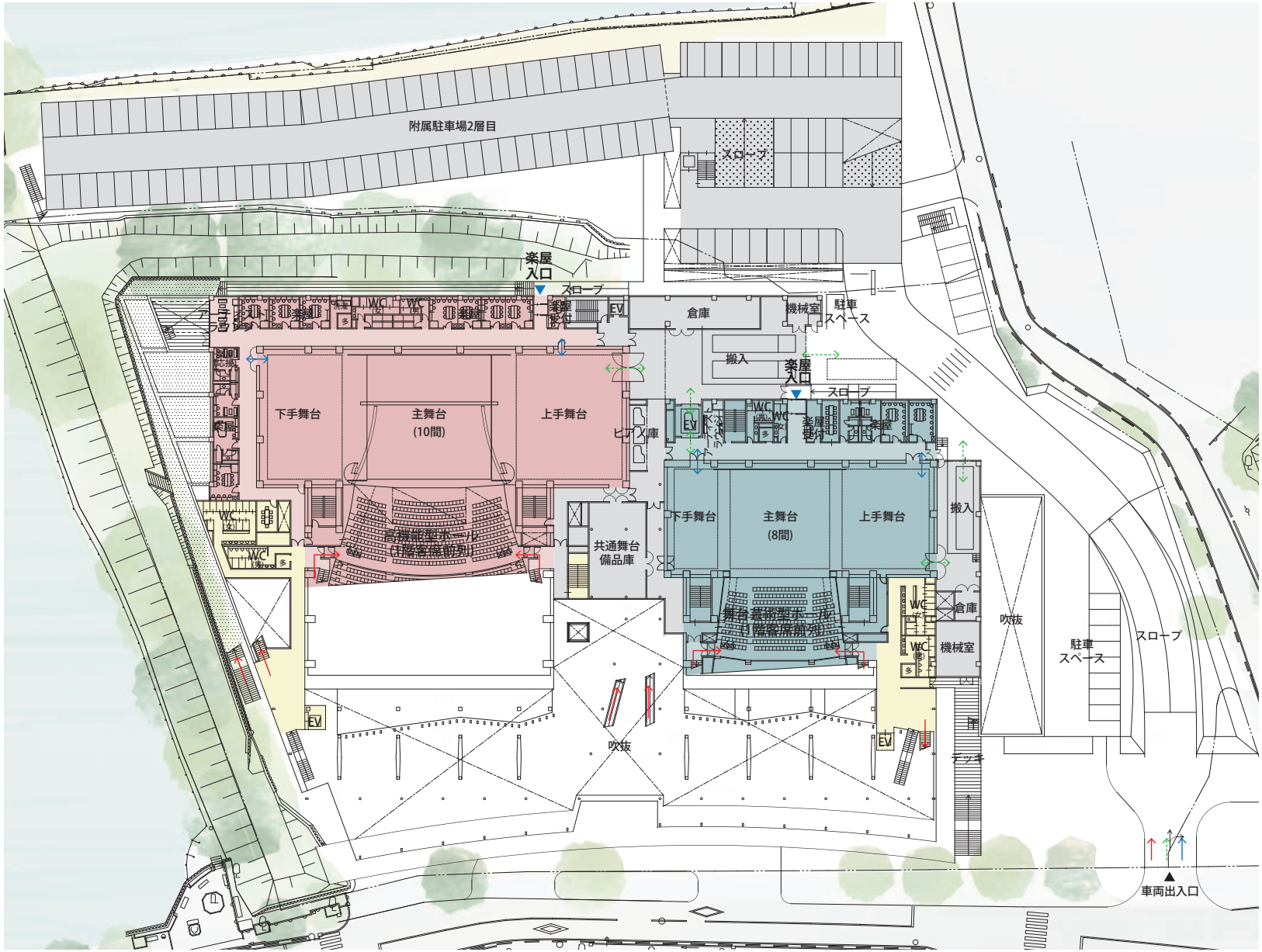
■練習室
練習室(生音):2室
練習室(バンド):3室
練習室(ダンス):4室

■研修室
研修室(会議等):3室

■創作室
創作室:3室
※可動間仕切りによる一体利用も可能
創作室(和室):2室

※今後の実施設計により諸室の名称、面積や配置が変わることがあります。

平面計画



凡例
高機能型ホールゾーン
舞台芸術型ホールゾーン
練習室等・リハーサル
共用スペース
その他
来館者動線
搬出入動線
出演者・スタッフ動線
N

0m 5m 10m 25m

2階平面図

高機能型ホール（1階客席前列）
2階レベルに舞台及び客席（前列）を配置します。客席前列へのアプローチは3階メインホワイエからの動線を確保します。

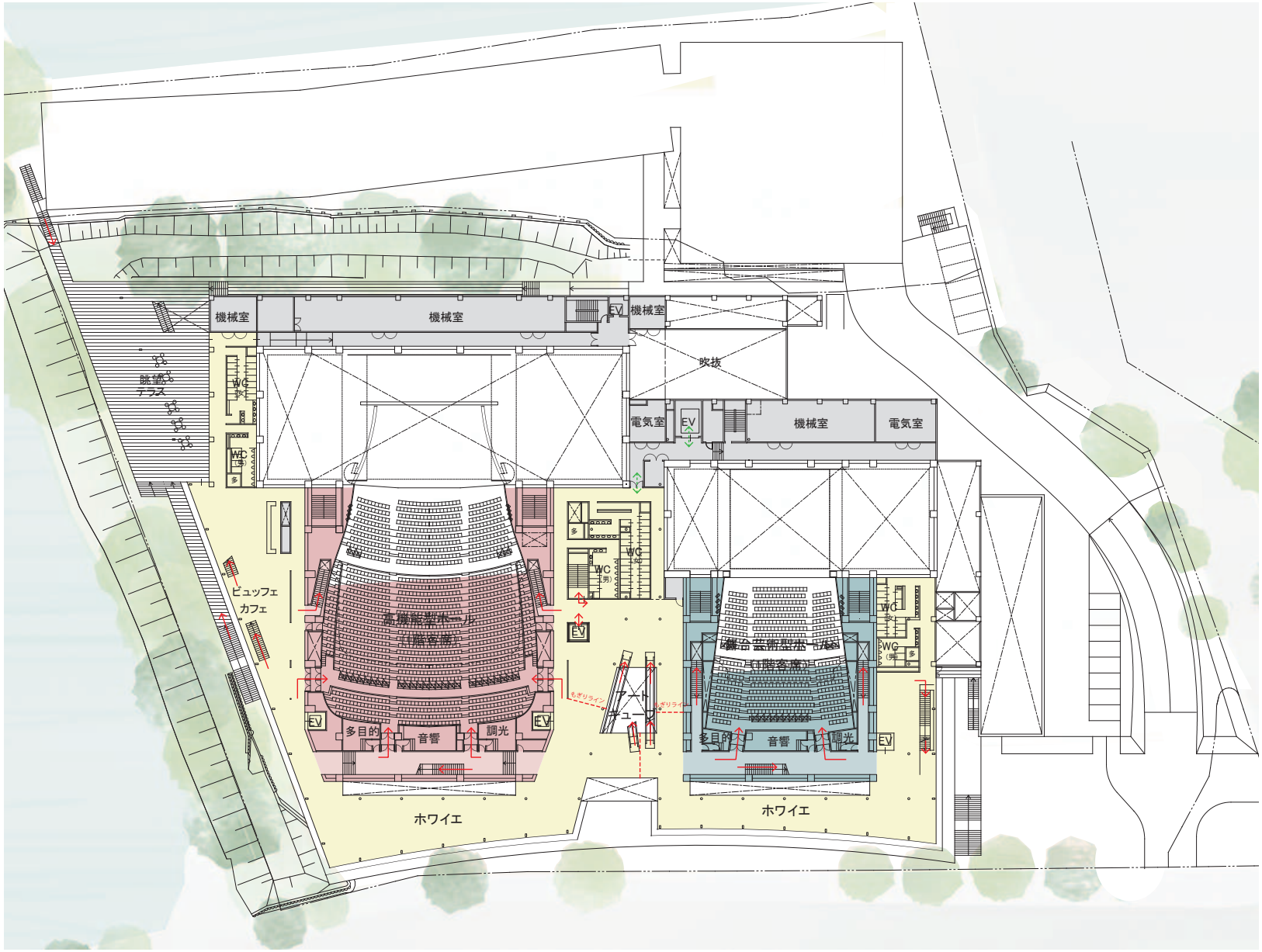
舞台芸術型ホール（1階客席前列）
2階レベルに舞台及び客席（前列）を配置します。客席前列へのアプローチは3階メインホワイエからの動線を確保します。

楽屋
各ホールの舞台裏の同一フロアに近接して楽屋機能を配置します。楽屋への出演者の出入口は2階に独立して設けます。舞台芸術型ホールの楽屋は一部1階にも配置します。各ホールの楽屋ゾーンにアーティストラウンジを設け、出演者が快適に過ごすことのできる楽屋廻りとします。

搬入
各ホールの上手舞台側に搬入ヤードを配置します。舞台へは段差のないフラットな搬出入が行える計画とします。

※今後の実施設計により諸室の名称、面積や配置が変わることがあります。

平面計画



3階平面図

アートキューブ
3階のアートキューブのフロアは開場前の待合空間として機能します。

ホワイエ
3階ホワイエは外堀、内堀、中土橋通り側を臨む、開放的で明るいホワイエ空間にしつらえます。幕間等に観客がくつろげる広さのホワイエを確保します。平常時はパークホワイエとして一般来館者への開放も考慮します。
高機能型ホールのホワイエ（外堀側）にはビュッフェカフェを配置し、景色を楽しめる計画とします。

高機能型ホール（1階客席後列）
3階メインホワイエからスムーズにアクセスできる動線を確保します。高機能型ホールの1階席には約1350席設けます。

舞台芸術型ホール（1階客席後列）
3階メインホワイエからスムーズにアクセスできる動線を確保します。高機能型ホールの1階席には約540席設けます。

眺望テラス（外堀側）
お堀を臨む外部テラスを設けます。一部土塁と一体的に整備し、土塁と調和した外構計画とします。

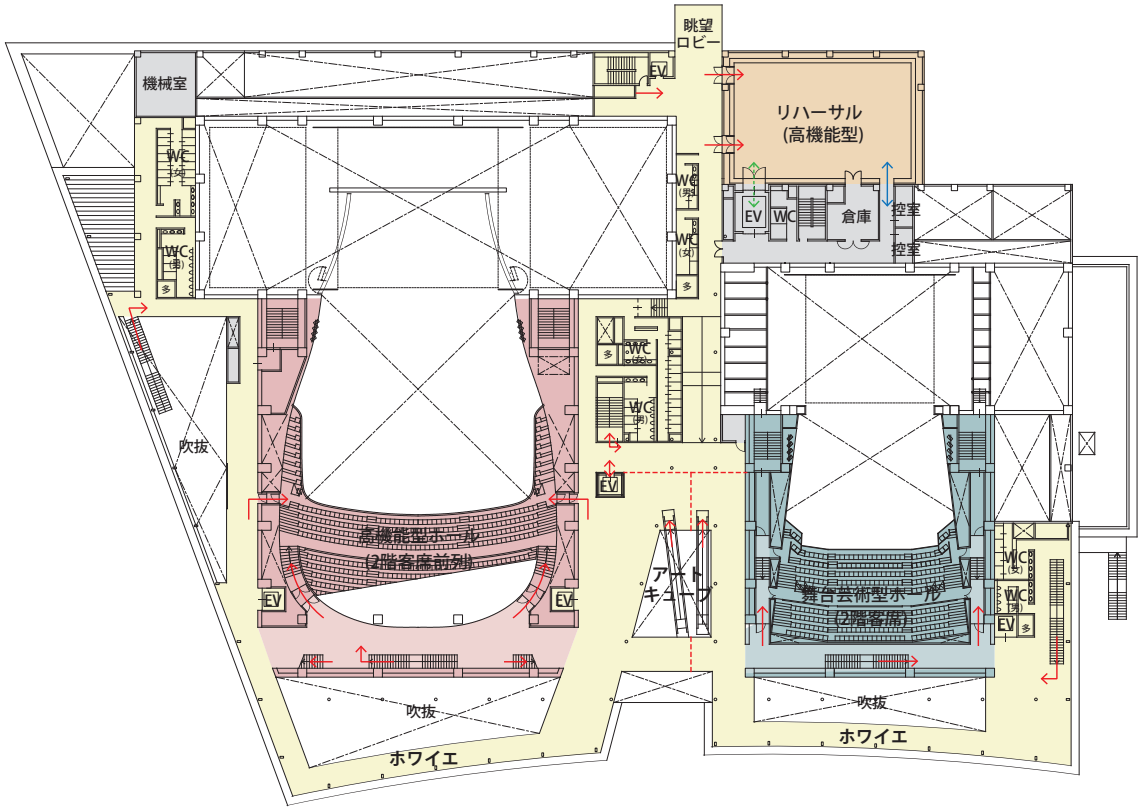
0m 5m 10m 25m

凡例
高機能型ホールゾーン　舞台芸術型ホールゾーン　練習室等・リハーサル　共用スペース　その他　来館者動線　搬出入動線　出演者・スタッフ動線　N

※今後の実施設計により諸室の名称、面積や配置が変わることがあります。

平面計画

4階平面図



凡例
高機能型ホールゾーン
舞台芸術型ホールゾーン
練習室等・リハーサル
共用スペース
その他
来館者動線
搬出入動線
出演者・スタッフ動線
N

0m 5m 10m 25m

ホワイエ
4階ホワイエは3階ホワイエと吹き抜けで一体的な空間構成とします。

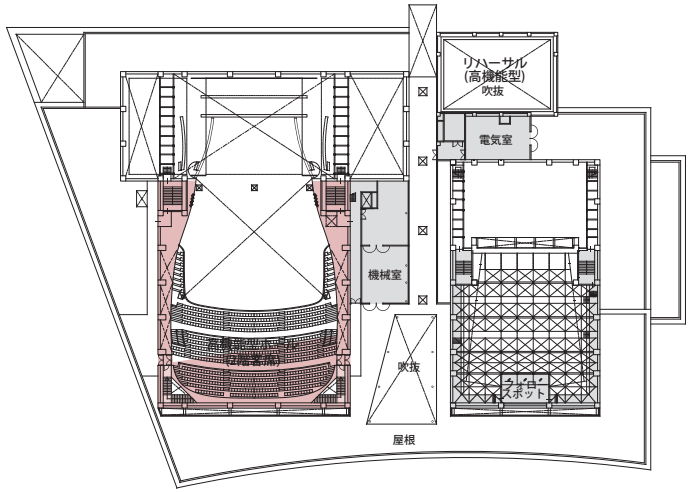
高機能型ホール（2階客席）
高機能型ホールの2階席には客席を約650席設けます。もみあげ席を設け、観客が舞台を取り囲み、一体感のあるホールを演出します。

舞台芸術型ホール（2階客席）
舞台芸術型ホールの2階席には客席を約260席設けます。

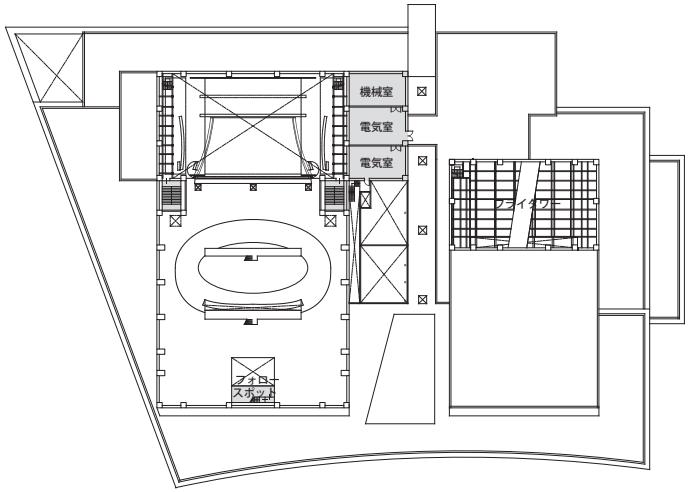
リハーサル（高機能型）
高機能型ホールのリハーサルを想定した規模のしつらえとします。200人程度の小ホール利用も可能な計画とします。

※今後の実施設計により諸室の名称、面積や配置が変わることがあります。

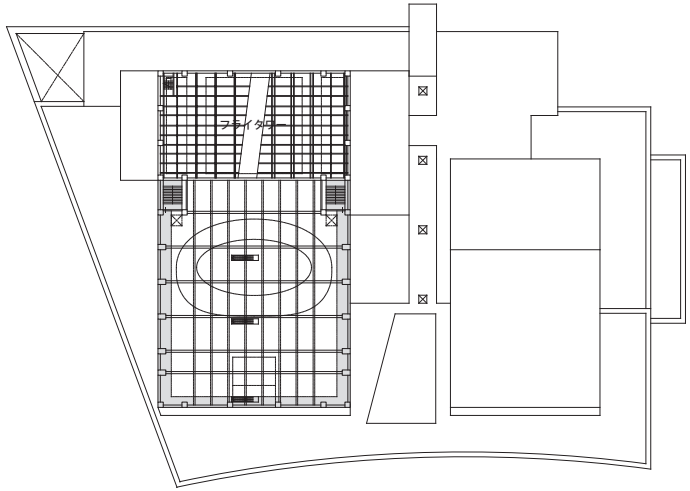
平面計画



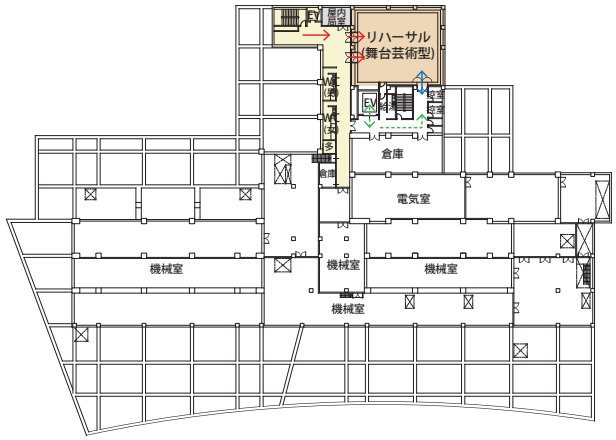
5階平面図



6階平面図



客席上部、すのこレベル平面図



地階平面図

凡例 高機能型ホールゾーン　舞台芸術型ホールゾーン　練習室等・リハーサル　共用スペース　その他　来館者動線　搬出入動線　出演者・スタッフ動線

N

0m 5m 10m 25m

5階平面図・6階平面図

フライタワー
各ホールの舞台機構を舞台上部に計画します。ホールの用途・規模に合わせた緞帳やバトンといった吊り物を配置します。

機械室等
空調機械室、非常用発電機室、排煙機械室等を上階に配置します。

地階平面図

リハーサル（舞台芸術型）
舞台芸術型ホールのリハーサルを想定したしつらえとします。小ホール利用可能とし、1階芸術の路から来館者がアプローチできる動線を確保します。

機械室等
地階にはメインとなる空調機械室、電気室を配置します。

※今後の実施設計により諸室の名称、面積や配置が変わることがあります。